

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス郡山緑町教室		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 1日		～ 令和7年 4月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	60	(回答者数) 41
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 1日		～ 令和7年 4月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの満足度と安心感: 子どもが安心感をもって通所している(Q27)、通所を楽しみにしている(Q28)、事業所の支援に満足している(Q29)。	子どもの体験・環境の個別化	成功体験につながる特別活動を継続的に企画・実施する
2	職員による共感的・個別的支援: 定期的な面談や子育てに関する助言等の支援が行われている(Q16)、職員から共感的に支援されている(Q17)	支援の説明に際して共感性を活用しよう心掛けている	子どもの個性を前向きに理解し、それを強みに変える視点に立ったケース会議や研修を定期的実施すること
3	危機管理体制: 事故防止マニュアルや緊急時対応マニュアル等が策定・周知され、研修も実施されている(Q23)。また、事故発生時の速やかな連絡や説明が行われている(Q26)	軽微な状況変化についても迅速に共有する意識と、保護者の安心感を最優先にした対応	サービス計画の内容説明について「いいえ」があった事例があるため、支援内容が確実に保護者へ伝わり、共通理解が得られるよう、説明プロセスを強化します

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	業務開始時に出勤している職員が居るため、朝礼や調整に時間を割く必要があるという課題があります。また、職員の意見を聴取する機会として、業務開始時のミーティングでの意見交換が必要	務開始と職員の出勤が同時期であるという運営上の構造的な制約と、職員の意見を聴取する機会を確保するニーズが組み合わさって生じることが多い	業務改善のためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)の実施を徹底する必要がある
2	音の大きさによって利用児が集中して過ごせる空間がまだ出ていないという課題があります	サービス開始前に職員間の連携や情報共有を行うための事前準備時間が、サービス提供時間と密接に結びついてしまっていること	「音の大きさ」が集中を妨げている要因であるため、静かに過ごせる環境を確保するための防音・遮音対策が必要
3	支援終了後に、その日の振り返り時間の確保が難しい状況があり、時間調整の必要性があると感じる	別途時間を設けることが難しい中で、効率的に意見を吸い上げるための手段として、業務開始直後の時間を活用せざるを得ない状況がある	業務開始時のミーティングが職員の意見聴取の機会として機能しているため、この場で朝礼や調整に割く時間と、意見交換の時間のバランスを見直し、情報の集約と伝達の効率化を図る